

市町村訪問（オンライン）の結果報告について

令和5年10月から令和6年2月にかけて市町村の検診担当者に対してヒアリングを実施した。

① 指針外検診に関する見解・認識等について

指針外検診に関する議論・廃止意向なし

- 1 要望があって予算的に余裕があり、対応可能なものであれば前向きに検討することになる。
- 2 検診自体は出来るだけ受けていただいた方が良い。
- 3 指針に合わせて無理に範囲を限定する必要はない。
- 4 健康を意識して貰うために始めた検診であり、実績もあるので廃止する理由が見当たらない。等

指針外検診は望ましくない

- 1 担当としては、指針内で実施することが望ましいが、市民からの要望などで廃止することは難しいということで継続している。
- 2 弊害について理解はしているが、医師会との認識の違い等がある。
- 3 担当レベルでは指針どおりの方がいいと思うが、長年実施しているものを廃止するのはなかなか難しい。等

研修会等の機会を通じて、市町村に対し、対策型検診の基本的な考え方等について周知を図っていく

今後の
対応方針

「がん検診チェックリストの使用に関する実態調査に基づく評価結果等通知」中に、指針に沿った検診の実施に関する文言を盛り込む

② 統一集計報告書の活用について

- 1 市町村別考察を医師会と共有
- 2 議会对応、他市町村の実施状況の確認に活用
- 3 受診勧奨の対象や精検追跡の仕方等、今後の方針検討時に参考
- 4 市の計画作成時に使用 等

③ 精検受診率が高い自治体の要因・工夫点について

- 1 個別に電話連絡を実施。
- 2 検診結果の返却会を実施。専門職が受診者の相談にのり、精検の内容も説明。
- 3 市のホームページやLINEで頻繁に広報する。
- 4 医療機関から未受診者に勧奨してもらっている。 等